

注: 2006年10月から、青森市保健所が新しく移動しましたが、システムの都合上、2006年10月までの青森市分は東地方保健所管内分に含まれます。

第1週の発生動向 (2007/1/1~2007/1/7)

1. 咽頭結膜熱については、八戸、むつ保健所管内において、第50週から**警報**が継続しています。
2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎については、むつ保健所管内において、第49週から**警報**が継続しています。
3. 感染性胃腸炎については、すべての保健所管内で、**警報**が解除となっています。
 (注: 感染性胃腸炎の警報開始定点あたり報告数の基準値は20、解除基準値は12です。)
4. 水痘については、弘前保健所管内において、第49週から**注意報**が継続しています。
5. 流行性耳下腺炎については、東地方+青森市保健所管内において、第50週から**注意報**が継続しています。むつ保健所管内においては新たに**注意報**が出されています。

第1週五類感染症定点把握

注: 五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

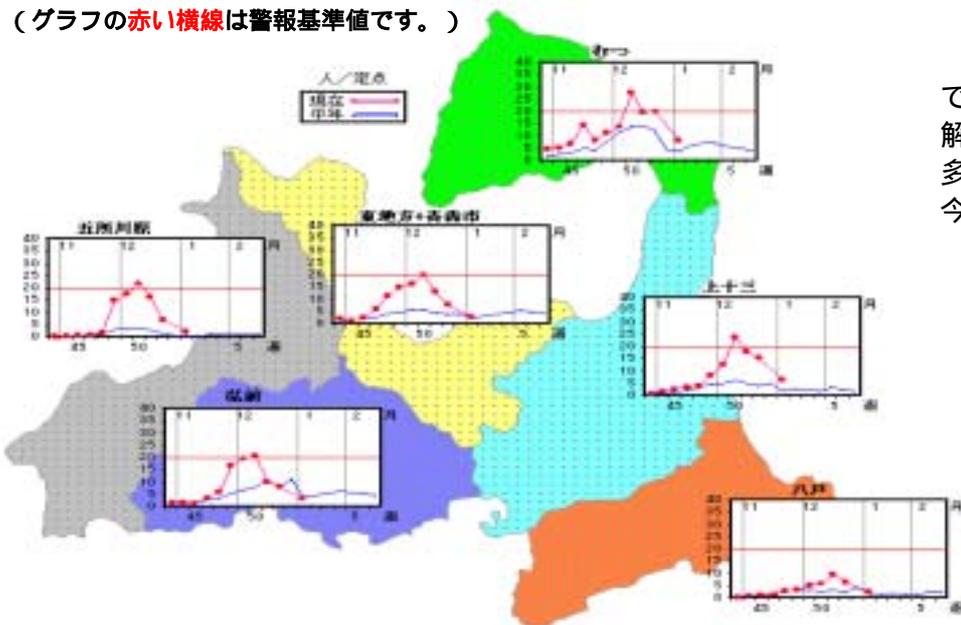
保健所名 疾患番号・疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週からの増減)	東地方(再掲)		青森市(再掲)		定点数							
	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点		数	定点	数	定点	数	定点	インフル エンザ (内科+小児科)	小児科	内科	眼科	基幹	
(72) インフルエンザ											1	0.17	1	0.02	-1												
(59) RSウイルス感染症	3	0.33	15	1.67			13	2.60	7	1.17	2	0.50	40	0.95	20												
(60) 咽頭結膜熱	5	0.56	2	0.22	14	1.56			2	0.33	5	1.25	28	0.67	-15												
(61) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	10	1.11	8	0.89	3	0.33			9	1.50	10	2.50	40	0.95	-55												
(62) 感染性胃腸炎	25	2.78	28	3.11	22	2.44	10	2.00	39	6.50	33	8.25	157	3.74	-249	6	6.00	19	2.38								
(63) 水痘	23	2.56	40	4.44	11	1.22	7	1.40	13	2.17	6	1.50	100	2.38	-13												
(64) 手足口病					1	0.11			3	0.50	1	0.25	5	0.12	-5												
(65) 伝染性紅斑									2	0.33	3	0.75	5	0.12	-4												
(66) 突発性発しん	1	0.11			3	0.33	1	0.20	1	0.17			6	0.14	-14	1	1.00										
(67) 百日咳							1	0.20					1	0.02	1												
(68) 風しん															0												
(69) ヘルパンギーナ	1	0.11											1	0.02	0												
(70) 麻疹(成人を除く)															0												
(71) 流行性耳下腺炎	32	3.56	17	1.89	6	0.67	2	0.40	17	2.83	17	4.25	91	2.17	5	10	10.00	22	2.75								
(73) 急性出血性結膜炎															0												
(74) 流行性角結膜炎	2	1.00	3	1.00	4	2.00	1	1.00					10	0.91	7												
(82) マイコプラズマ肺炎					4	4.00					2	2.00	6	1.00	-4												

■ は警報 ■ は注意報 「空欄」: 患者発生数0

感染症の窓

感染性胃腸炎(2006-2007シーズン)

(グラフの赤い横線は警報基準値です。)



2006年、八戸保健所管内を除く地域で出されていた警報は、当該週に入り、解除になりましたが(左図)、未だ、多い報告数が継続していることから、今後も注意が必要です。

〈 予防 〉

- ・ 手洗いの励行・うがい。
- ・ 汚物等は素手で触らない。
- ・ 手拭タオルの共用はしない。
- ・ 下痢をしている人はできるだけ、入浴を控え、シャワーにする。

図 第43週-2007年第1週までの報告数推移